

出題の具体例

必須問題のイメージ②

【生命をミクロに理解する】

生理活性分子とシグナル分子 … 細胞内情報伝達 … 細胞膜受容体からGタンパク系を介して細胞内へ情報を伝達する主な経路

(出題2) 細胞内情報伝達に関する記述のうち、正しいものはどれか。

1～4 (第92回薬剤師国家試験 問54のa～dに同じ。)

[正答] 2、3

基礎薬学【生体の構造と機能】

情報伝達 … 情報伝達機構 … 受容体

(参考) 第92回薬剤師国家試験 基礎薬学(問54)

細胞内情報伝達に関する記述のうち、正しいものの組合せはどれか。

- a 細胞膜受容体の多くはビタミンD₃などの脂溶性リガンドを結合する。
- b 脂溶性リガンドと結合した核内受容体は、転写因子として遺伝子発現を制御する。
- c 三量体Gタンパク質を介して情報伝達を行う受容体として、7回膜貫通型受容体がある。
- d 癌遺伝子産物のRasは、セリン/トレオニンキナーゼの下流に位置する代表的な低分子量Gタンパク質である。

1 (a、b) 2 (a、c) 3 (a、d) 4 (b、c) 5 (b、d) 6 (c、d)

[正答] 4

一般問題のイメージ②